

# 生産性向上支援訓練の活用事例

《組織マネジメント分野》

訓練コース名 **【成果を上げる業務改善】**

【会社概要】 運輸業（一般貨物自動車運送、通運、倉庫業）

## 訓練受講のきっかけ（経緯）

これまで、比較的トップダウン型の運営だったが、ボトムアップの風土づくりを行い、社員の自発性を促していきたいとの思いがあった。今回の訓練で、業務改善についての課題解決の糸口を見出してほしいし、それが風土改革の一助になれば有難いと考えた。

## 【同社の訓練ニーズ】

- 会社の計画や目標を個人のレベルに落とし込んで取り組む姿勢が不十分だと感じている。
- 年配層と若年者に意識ギャップがあり一体感を持たせたい。
- 訓練の演習などで受講者の積極的な意見を引き出していただき、自発性を持たせる契機のひとつとなればと願っている。

## 訓練の実施状況

### 訓練の概要

- 平成30年9月～11月に3回計12時間。管理職、中堅社員が県内各営業所より受講。
- 主な内容
  - ①業務改善の必要性（意識改革）の理解、及び業務の可視化のための図解化
  - ②職場の現状分析、課題の原因分析
  - ③職場の課題解決の目標設定、及び課題の解決策の策定
  - ④解決策の計画、実行、評価、修正

※上記項目ごとに、講義、演習、グループ討議により受講者全員、相互にコミュニケーションをとりながら、理解を深めた。



### 受講した感想

#### 【受講者の声】

- 今回の訓練で学んだ内容を実際の自分の業務の中で行動に移す事ができた。
- 今まであまり考えた事のない事や、知らなかった事を学べた。
- 講義や討議の中で、気づかされる事も多く、今後の業務に役立つ事ができると感じた。
- 自分自身の仕事に対する姿勢を反省するいい機会となった。

#### 【事業主の声】

- 実際の業務面でどれほど役立つのかはまだわからないが、社員の意識改革としては非常に良い訓練であったと思う。
- このような訓練を継続していくと、より良い社員教育につながっていくと思う。